

南極ごはん

なんきよく

60年分の思い出、あつめました！

令和4年1月5日（水）から3月31日（木）まで

〔休館日〕月・火曜日、国民の祝日、1月12日（水）

60年を越える南極観測の歴史で伝説の調理隊員と呼ばれる人物とは！？



？

？

第21隊で初めて持ち込まれ、隊長が仰天した食材とは？
展示でお確かめください。



参加費無料！

1/29（土）

①10時～ ②13時～

南極の食かるた取り大会

各回定員12名（当日先着順）

南極の「食」エピソードをかるたにしました

詳しくは探検の殿堂まで！



そろそろ次の隊と交代...
そんな頃、隊員が心待ちにしている補給品は生卵！？



隊員に聞いた！
南極で恋しい食べ物TOP3

知っていませんか？

南極観測隊の、観測以外の一面を

展示品もご覧いただけます。

調理隊員経験者の貴重なお話や、

ソートをあつめ、展示にしました。

今回、南極観測経験者のごはんエピソード

だけ、ごはんの思い出があります。

観測隊の歴史の長さだけ、隊員の数

活動をはじめています。

現在は第63次南極地域観測越冬隊が

日本の南極観測の歴史も60年を超え、

西堀榮三郎ら第一次隊にはじまった

西堀榮三郎記念探検の殿堂

〒527-0135 滋賀県東近江市横溝町 419

【電話番号】0749-45-0011

【Eメール】tanken@city.higashiomi.lg.jp

【入館料】大人 300 円 小中学生 150 円

※東近江市民および障害者とその引率者は無料

【開館時間】10:00～18:00（入館は17:30まで）



公式 HP

いつも、いまも、これからも。
PIONEER CITY
東近江イズム
HIGASHIOMISM

